資料２

富山県での実証試験進捗状況の報告

これまでの経緯

- 2003 年 9 月 19 日～29 日の期間で対象技術を公募した。選定の観点及び越冬試験条件等を踏まえて検討した結果、1 つ目の実証技術として土壌処理方式を選定した。
- 実証試験の対象技術再募集を 2003 年 10 月 23 日～11 月 6 日に実施した。（ただし、土壌処理方式については、既に選定されているため再募集の対象とはしない。）
- 再募集の結果、新たに化学処理方式、生物処理方式、コンポスト処理方式の 3 タイプ 6 社から応募があった。
- 現在、実証委員会で 2 つ目の実証技術を選定するための検討を行っている。

参考：実証試験実施場所に関する情報

【富山県内の標高 2,700m以上の山岳地稜線付近】

条件	商用電力無し	（太陽光、風力など自然エネルギーの利用は可）
	上下水道無し	（雨水の利用は可）
	車道無し	（現地へのアプローチは登山道のみ）
	資材運搬方法	ヘリコプターもしくは人力による運搬
	占有面積	１ブースあたりの（処理装置を含む）占有面積が７平方メートル程度以内